

件名	相原駅周辺街づくり事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
313,124		0	125,580	141,000	0	46,544

【事業の背景・目的】

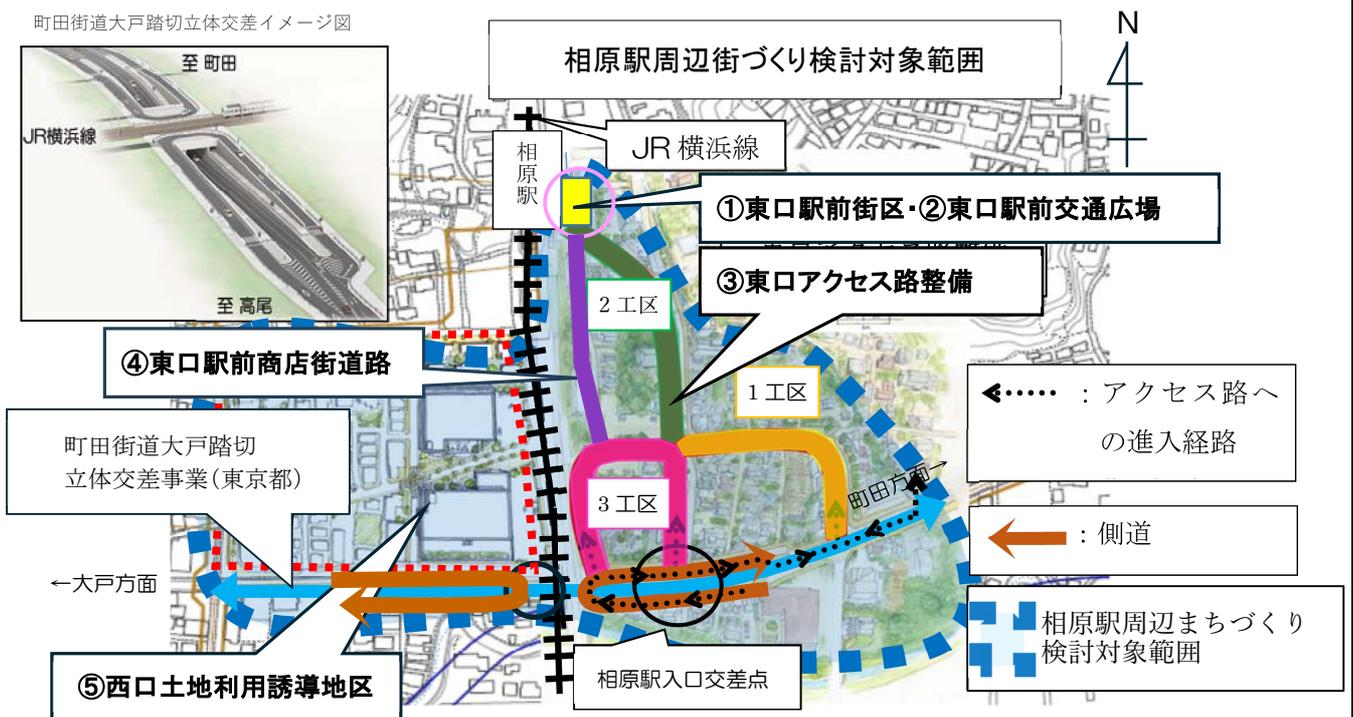
Ⅱ 部別予算概要説明書 230、241 ページ

相原駅周辺では、東京都による町田街道の大戸踏切の立体交差事業が進行中であり、2025 年度には仮設道路の工事が開始されました。この事業と合わせ、地域の日常生活を支える拠点を目指して、駅の東口地区と西口地区でまちづくりを進めています。

東口地区では、2020 年に策定した「町田市相原駅東口まちづくり構想」に基づき、町田街道から東口の駅前交通広場へ至るアクセス路の整備に併せて、にぎわいあるまちづくりを推進します。

西口地区では、2014 年に策定した「町田市相原駅西口まちづくり構想」に基づき、町田街道や駅前交通広場に至る都市計画道路に囲まれた地区（以下、「土地利用誘導地区」という。）において、活気ある市街地づくりを推進します。

【周辺図】



【事業の内容】

- ①東口駅前街区に商業施設を整備する事業者の選定方法等を検討します。
- ②東口駅前広場工事の詳細設計に向けて景観協議等の関係者協議を行います。
- ③東口アクセス路について、整備工事、用地取得等を進めます。
- ④東口駅前商店街の道路の整備に向けて、道路調査測量を行います。
- ⑤西口土地利用誘導地区の地権者や関係者と土地利用に関する勉強会等を行い、地区の将来イメージや土地利用の方向性等の検討を進めます。

【スケジュール】

	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度以降
①東口駅前街区	整備計画作成 事業者選定検討	契約	基本設計 (民間)	実施設計(民間)	整備工事(民間)
②東口駅前広場	関係者協議	詳細設計	整備工事		
③東口アクセス路	整備工事(1工区)	整備工事(2工区)	整備工事(3工区)		整備工事(2工区)
	用地取得(2・3工区)				
④東口駅前商店街 道路	測量	用地取得	調査・設計		整備工事
⑤西口土地利用 誘導地区	勉強会・土地利用検討		事業計画案の作成	都市計画変更	事業計画決定
※参考 大戸踏切立体交差 事業(東京都)			仮切り直し道路工事		本体整備工事

【主な事業費】

①、⑤街づくり支援委託料	4,412 千円
③アクセス路物件等補償費	187,760 千円
③道路改良工事費	57,827 千円
③アクセス路用地購入費	38,405 千円
③アクセス路調査等委託料	12,100 千円
③アクセス路管理工事費	3,309 千円
③アクセス路設計委託料	2,000 千円
③アクセス路測量委託料	1,000 千円
③不動産鑑定・評価委託料	852 千円
④調査測量委託料	4,421 千円

【特定財源】

③道路橋梁費補助金(都 1/2)	125,580 千円
③道路整備事業債	141,000 千円

問合せ先

都市づくり部 地区街づくり課長 北川  
道路部 道路整備課長 込山  
道路部 道路維持課長 林

電話

724-4214  
724-1122  
724-1121

件名	鶴川駅周辺街づくり事業					
予算額（単位：千円）		国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
一般会計：3,578,842	財源内訳	635,020	450,116	1,952,000	900	540,806
特別会計：1,540,428		228,250	133,975	869,000	0	309,203

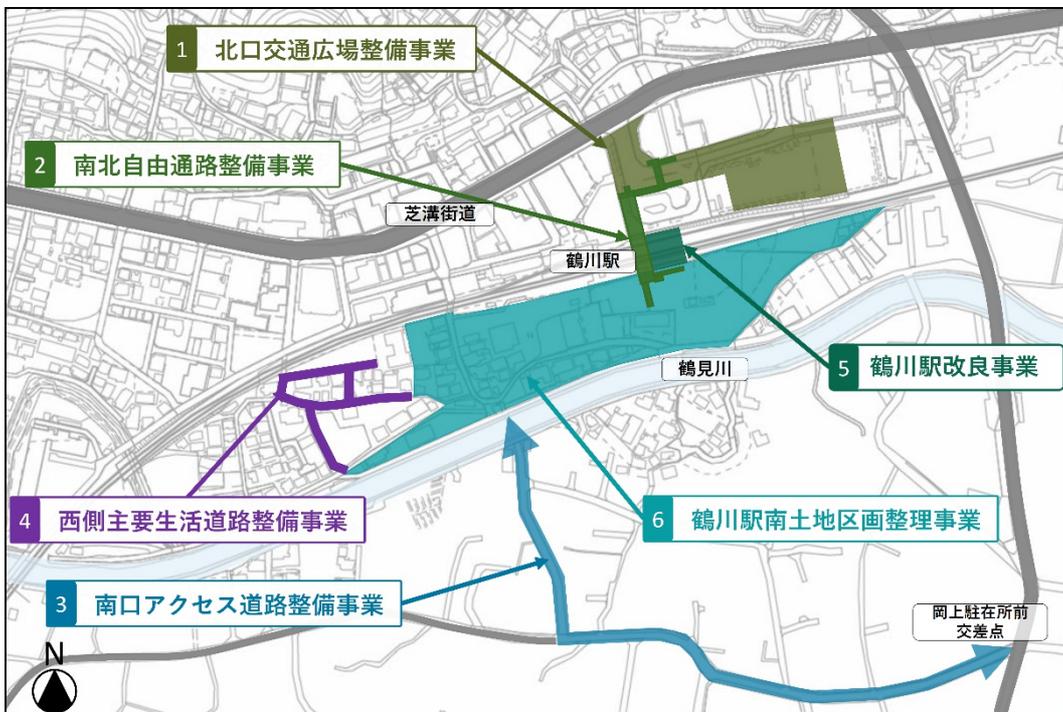
【事業の背景・目的】

Ⅱ 部別予算概要説明書 230、232、241、246 ページ

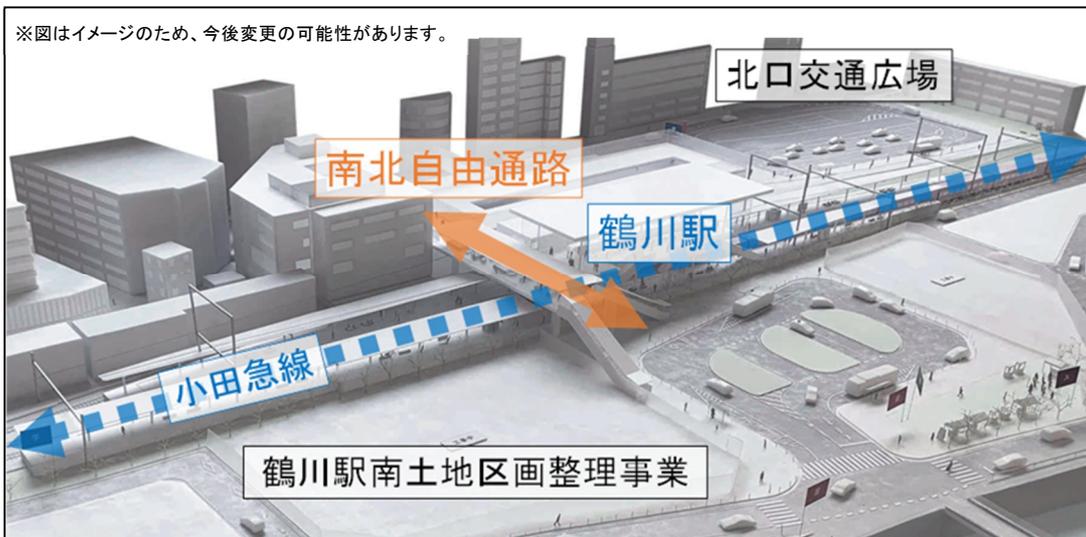
鶴川駅周辺は鶴見川、鶴川香山園などの水とみどりに囲まれ、川崎市、横浜市などの市外も含めた一帯の拠点として、町田市の文化、交流の核となる「東の玄関口」となっています。

一方で、慢性的な道路渋滞や、駅南口の駅前としての適切な土地利用、駅の南北を結ぶ歩行環境などが課題となっており、利便性の向上や機能の更新・強化が求められています。

民間活力の導入促進と都市基盤整備を計画的に行い、「にぎわいとみどりの都市拠点」にふさわしい活力と魅力にあふれた街づくりの実現を目指します。



鶴川駅周辺街づくり事業 位置図



鶴川駅周辺街づくり事業イメージ図

○一般会計

【事業の内容】

- ① 北口交通広場整備事業(2024年2月仮使用開始)は、2025年度に引き続き広場の整備工事を行います。
- ② 南北自由通路整備事業は、2025年度に引き続き駅北口のデッキ築造工事を行うとともに、自由通路の昇降設備整備工事を行うほか、小田急電鉄株式会社に委託し自由通路の本体整備工事を行います。
- ③ 南口アクセス道路整備事業は、用地取得と整備工事を行います。
- ④ 西側主要生活道路整備事業は、地権者等との関係機関協議等を行います。
- ⑤ 鶴川駅改良事業は、整備主体である小田急電鉄株式会社に対して、工事費を補助します。

	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	総事業費
①北口交通広場整備事業	広場整備			路面復旧工事 ●使用開始		46億円
②南北自由通路整備事業	自由通路本体整備工事(小田急施工) 自由通路昇降設備整備工事(階段・EV・エスカレーター) デッキ工事(上屋・EV・本体接続工事)			架線復旧工事(小田急施工) ●使用開始		39億円
③南口アクセス道路整備事業	用地取得	整備工事			●使用開始	15億円
④西側主要生活道路整備事業	関係機関協議		電線共同溝予備設計 物件調査	詳細設計	整備工事	未定
⑤鶴川駅改良事業	整備工事(支障物移設含む)			既設撤去等 ●使用開始		—

【主な事業費】

①整備工事費 (2025～2026年度債務負担行為事業 総事業費 252,383千円)	201,192千円
②整備工事費 (2025～2027年度債務負担行為事業 総事業費 3,121,667千円)	1,462,170千円
②整備等負担金(小田急電鉄委託分) (2023～2028年度債務負担行為事業 総事業費 3,498,197千円)	580,060千円
③整備工事費 (2026～2028年度債務負担行為事業 総事業費 1,150,000千円)	613,873千円
③物件移転補償費	13,000千円
③用地購入費	10,898千円
⑤鶴川駅改良補助金 (2023～2028年度債務負担行為事業 総事業費 2,298,868千円)	596,857千円

【主な特定財源】

①防災・安全交付金(国 1/2)	7,500千円
①地域福祉推進包括補助金(都 1/2)	60,000千円
①都市計画費補助金(都 1/4)	3,750千円
①都市計画事業債	103,000千円
②防災・安全交付金(国 1/2)	627,520千円
②都市計画費補助金(都 1/4)	313,760千円
②都市計画事業債	896,000千円
③道路橋梁費補助金(都 1/2)	71,940千円
③道路整備事業債	506,000千円
⑤都市計画事業債	447,000千円

○特別会計

【事業の内容】

⑥鶴川駅南土地地区画整理事業は、調整池工事、宅地造成工事、道路工事等を行います。

【スケジュール】

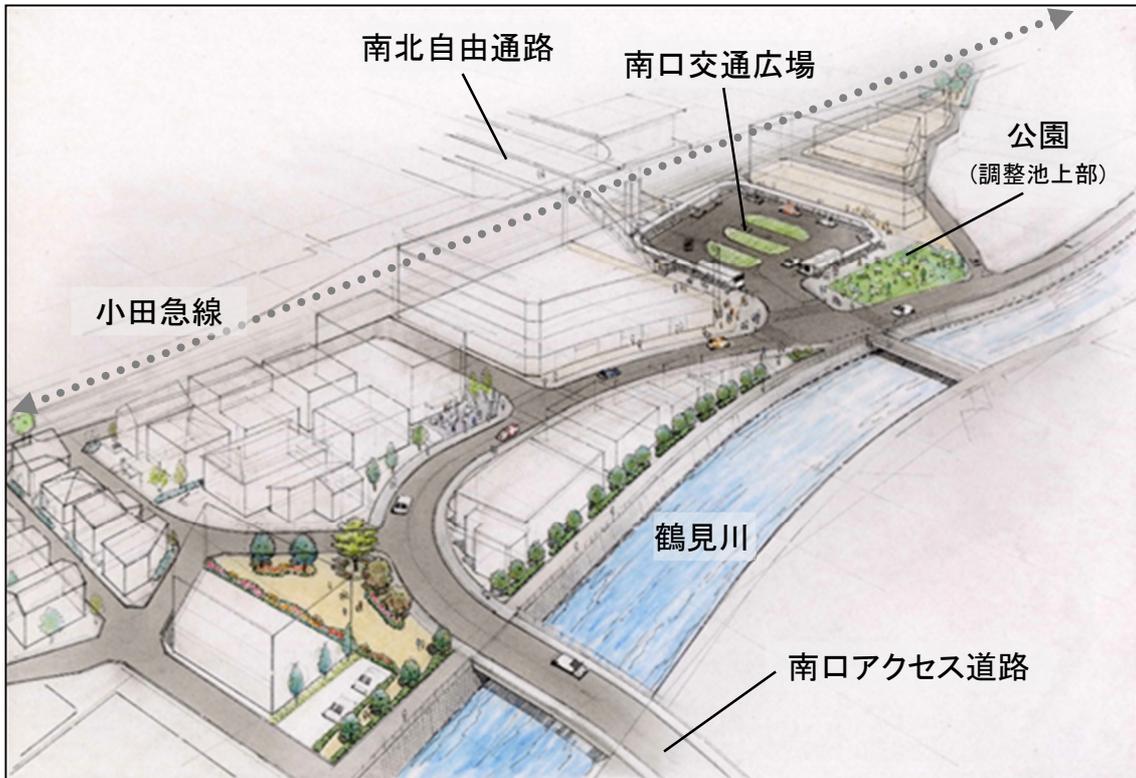
	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	総事業費
⑥鶴川駅南土地地区画整理事業	建物等移転・宅地造成工事、道路工事					71億円
	調整池工事		南口交通広場工事			
					●南口交通広場使用開始	

【主な事業費】

- ⑥土地地区画整理事業委託料 1,503,976 千円  
 (2020～2031年度債務負担行為事業 総事業費 5,653,845 千円)  
 (2024～2031年度債務負担行為事業 総事業費 1,078,789 千円)

【特定財源】

- ⑥社会資本整備総合交付金(国 1/2) 228,250 千円
- ⑥都市再生土地地区画整理補助金(都 1/4 など) 133,975 千円
- ⑥都市計画事業債 869,000 千円



鶴川駅南土地地区画整理事業イメージ図

問合せ先	都市づくり部 地区街づくり課長 北川	電話	724-4214
	道路部 道路整備課長 込山		724-1122

件名	小田急多摩線延伸事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
41,250		0	0	0	0	41,250

【事業の背景・目的】

Ⅱ 部別予算概要説明書 242 ページ

小田急多摩線の唐木田駅から上溝駅への延伸については、2016年4月に国土交通省の交通政策審議会の答申において、『東京圏の都市鉄道が目指すべき姿』を実現する上で意義のあるプロジェクト』とされました。本事業の実現によって、首都圏南西部の交通ネットワークの拡充が図られ、地域の交通利便性が飛躍的に向上します。さらに、まちづくりの促進や地域経済・産業、住民間交流の活性化に大きく寄与します。

【事業の内容】

2025年度に引き続き、町田市及び相模原市をはじめとする関係者で構成する「小田急多摩線延伸に関する関係者会議」において、延伸の早期実現を目指し、答申で示された収支採算性等の課題の解決に向け、調整・協議を進めます。また、相模原市と共同で、相模原駅北口の相模総合補給廠一部返還地の土地利用計画を踏まえ、需要予測の試算及び必要な調査検討を実施します。

【事業費】

小田急多摩線共同調査負担金 41,250 千円  
 (2025年～2026年度債務負担行為事業 総事業費 69,050 千円)



問合せ先	都市づくり部 交通事業推進課長 仲村	電話	724-4260
------	--------------------	----	----------